

長野県が試算

リニア新幹線品川駅・長野県駅間の料金は7,500円

～ リニア新幹線による通勤・通学利用への観点 ～

平成29年6月15日「リニア中央新幹線を活かす伊那谷自治体会議」が県飯田合同庁舎で開催されました。会議では県より「東京方面への移動手段と金額の比較」が説明され、「リニア長野県駅→品川駅は概算金額7,500円」と金額が示されました。当金庫「リニア中央新幹線に係る調査報告書」(以下「リニア報告書」、平成28年3月発表)においても料金を計算しておりますが、同様の結果となっています。

通勤・通学利用のための条件は

牧野飯田市長は市議会一般質問の答弁で、東京駅から同様の時間距離(約45分)に位置する栃木県小山駅(東北新幹線)、埼玉県本庄早稲田駅(上越新幹線)の例を挙げ、リニア長野県駅から東京圏、名古屋圏への通勤・通学利用の可能性に言及されました。当課でもかつて「東京から新幹線で45分の街」として両駅を訪問し、新幹線開通後の可能性を検証しました(本庄早稲田駅:「飯伊地区産業経済動向」No.431(H27年2月)、小山駅:「同」No.433(H27年4月)。その結果、リニア新幹線の通勤・通学利用はたいへん有望と結論づけました。

リニア長野県駅での通勤・通学の利用が進むための条件について検討すると、

① リニア駅から至便の住宅地

首都圏・名古屋圏からリニア長野県駅までは短時間でも、リニア駅から自宅まで時間がかかれば意味がない。リニア長野県駅の近距離区域でどれだけ優良住宅地を提供できるか。住宅基盤整備、開発など官・民に亘る取組みとなる。小山市では小山駅前の市有地に認可保育園を併設した高層マンションを建設する事例がある。

② 駐車場の提供は

通勤者の駅までの交通では、当地域は自家用車利用の多い本庄早稲田駅のタイプと考えられるが、パークアンドライド駐車場の料金はどうか。本庄市では「当地は駐車料金の相場が安く、新幹線駅前駐車場でも月額1万円は高いクラス」(本庄市役所聴き取り)。果たして長野県駅での料金はどの程度になるか。

③ 運賃・定期券代は

「東京から45分」といってもリニア長野県駅は小山・本庄早稲田駅より実キロ・営業キロは長く、上欄の上田駅にはほぼ近い。従って乗車券料金、定期券料金はかなりの金額となってくる。それでも飯伊地域に移り住んで新幹線通勤に踏み切っていただくだけの条件づくりを地域として考える必要がある。

(「飯伊地区産業経済動向」および「リニア報告書」は、しんきんHPに掲載しています。)

本年6月の本部機構改革に伴い、これまでの「総合企画部 リニア対策室」は「地域サポート部 リニア対策課」となりました。引き続きのご愛顧をお願い申し上げます。

<参考> 新幹線通勤の料金目処

図表Ⅲ-1-13 新幹線料金および定期券代

駅名	営業キロ	片道乗車券代 (特急料金含む)	通勤定期券 (1カ月)	通学定期券 (1カ月)
佐久平駅	164km	6,340円	132,830円	94,360円
上田駅	189km	6,670円	144,310円	100,310円
リニア長野県駅 (推定値)	実キロ 179km ①営業キロ 226km	②約7,500円	③172千円以上	④119千円以上

リニア対策室調べ

注① リニア品川駅～長野県駅間の営業キロは示されていないため、品川・名古屋駅間 実キロ 285km、営業キロ359km、品川・長野県駅間 実キロ 179km から、品川・長野県駅間営業キロ=179km×359km÷285km≒226km

注② リニア料金は品川・名古屋間のぞみ料金にプラス700円との料金目処が示されているため、11,090円(乗車券・特急券計)+700円=11,790円
11,790円×226km÷359km≒7,500円 (①、②:鉄道ジャーナリスト梅原 淳氏のご教示による)

注③④ JR東海の定期券料金計算方式が示されていないため、参考に東海道新幹線の東京～掛川駅間(営業キロ229km)の料金を示したが、リニア新幹線は東海道新幹線料金に割り増しになるのを上回る。

飯田信用金庫「リニア中央新幹線開通に係る調査報告書」(平成28年3月)131頁

(飯田信用金庫 地域サポート部 リニア対策課 加藤 修平)